



## 亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

亀山市は、平成28年度、国の「まち・ひと・しごと創生法」に基づく地方版総合戦略となる「亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を始動させます。

総合戦略は、産・学・官・金・労・言など各分野の方々による地方創生会議や市議会、若者ワークショップ、中高生アンケート、事業所アンケート等各分野からのご意見等をお聴きしながら、人口ビジョンと一体的にまとめたものです。

また、2060年に概ね5万人の総人口確保に向け、バランスのとれた年齢構成で人口を安定化させることで持続可能性を保った都市を目指すため、4つの基本目標を定め、その基本目標毎に各種施策を掲げています。なかでも、特に重点を置き、積極的に進める3つの重点プロジェクトとして、「子育てトータルサポートプロジェクト」、「若者のくらし充実プロジェクト」、「シティプロモーションプロジェクト」を位置付けています。

新年度におきましては、この総合戦略に掲げる施策を具現化するための事業とし、国の地方創生推進交付金や平成27年度地方創生関連補正予算に基づく地方創生加速化交付金等の財政支援を活用する事業を含め、57事業、約17億6千万円（新規及び既存）を計上しています。

この中でも、新規に取り組む主な事業とし、シティプロモーション戦略により新たな来訪者の増加を図るシティプロモーション戦略事業や移住に関する総合的な相談窓口の設置や移住体験ツアー等を行う移住交流促進事業、結婚を希望する市民等を対象にスキルアップセミナーや婚活イベントを開催する婚活支援事業等を実施いたします。

これらの事業を着実に進めることで、市民の暮らしの質を高め、住み、働くことのできる、暮らしたいまちとして選ばれる都市を目指してまいります。